



# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

## THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル  
 ■会長■ 小林 透 ■幹事■ 廻 辰一郎 ■会報委員長■ 石井 慎一  
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2016-17年度

## 第2559回

平成28年10月7日(金) 点鐘12:30 <晴れ>

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

### ◆お客様紹介

- ◇本日のゲストスピーカー  
米山奨学生 アニョレッティ マルコさん
- ◇地区米山記念奨学委員会 委員 山内 みどり様
- ◇千葉西RC 宮間 大輔様
- ◇千葉緑RC 会長 土橋 昌江様
- ◇千葉緑RC パスト会長 松崎 久夫様
- ◇千葉緑RC パスト会長 長嶋 利忠様
- ◇千葉緑RC 事務局 吉沢 祐見子様

### ◆会長報告

例会前に10月度の理事会が開催されましたのでご報告致します

#### 1) ガバナー公式訪問について

本年度は、千葉緑ロータリークラブとの合同開催になります。例会後にガバナーとの協議会がありますので、ぜひ出席をお願いします。

#### 2) 10月21日(金) ガバナー補佐主催「第3分区B合同ロータリー研修会」開催について

12時集合で食事をしてから13時半より開催されます。本クラブがホストとなりますので、皆さんのお出迎え等々お願いすることがたくさんあります。長時間になりますが、ぜひご出席をお願いします。大変よい勉強会になるように準備しております。

#### 3) 11月11日(金) ガバナー補佐主催「第3分区B合同ゴルフ大会」開催について

当クラブがホストになります。ぜひ金親ガバナー補佐を盛り

上げるためにも多くの参加をお願いします。

私も、ゴルフはやりませんが朝から出席させていただきます。ゴルフをやらない方も是非、朝か夕方いずれかに出席をお願いします。

#### 4) IT広報公共イメージ委員会より、進捗状況について

フェイスブックによる広報を準備しております。肖像権の問題などを検討しております。引き続き検討を続けます。

#### 5) 「NPO法人都川の環境を考える会」支援について

ガバナー公式訪問の際にご招待して、本年度の支援金の贈呈を行うことになりました。

本日はお客様に大勢お越しいただいております。また、米山奨学生の卓話もあります。時間がありませんので、資料を配布させていただきました。地区協議会の1日目に渡辺RI会長代理による講演の資料です。

ロータリーの良いところが沢山まとめてありますので、ぜひ一読をお願いします。

### ◆ご挨拶

《RID2790米山記念奨学委員会  
2016-17委員 山内 みどり様》

#### ～ 米山記念奨学生世話クラブ訪問に当たって ～

皆さんこんにちは。

只今ご紹介を頂きました、地区米山記念奨学委員会の委員を仰せつかっております茂原RCの山内でございます。

千葉南RCの皆様には、日頃より米山奨学会への活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また昨年に引き続き米山奨学生 シェルパ チリンさんのお世話を頂き重ねて感謝申し上げます。

本日は貴重な例会のお時間に、奨学生の卓話の依頼を頂き感謝申し上げます。卓話を頂きます奨学生は、イタリア出身で麗澤大学在学中のアニョレッティ・マルコさんです。卓話を頂く前に、私から地区のお願いと活動状況を少しお話しさせていただきます。今年度、米山記念奨学委員会の活動計画といたしまして、

1. 米山奨学生はもとより、指導教員並びに大学の奨学金担当者へも、米山記念奨学会の目的と趣旨の周知に努めてまいります。



- 米山奨学生と世話クラブ、そして学友会との継続的な関わりの育成に努めてまいります。
- 米山奨学生が、将来日本と母国の懸け橋となり、国際親善や国際平和、またロータリーファミリーとして活動、貢献できるよう育成に努めてまいります。

続きまして、今年度これまでの奨学生並びに地区委員会の活動状況を、簡単にご紹介させていただきます。

すでに6月4日には、米山奨学生の研修会、7月23日に奨学生とカウンセラーと指導教官合同の研修会を実施いたしました。8月27日には、米山委員長セミナーを予定しております。奨学生も回を重ねるごとに、お仲間の奨学生やカウンセラーとの信頼や親睦も深まり、奨学生としての自覚を持ちつつあります。

今迄の活動につきましては、9月3日に千葉情報大学に於きまして学友会並びに奨学生による BBQ 大会、そして10月2日～3日には米山梅吉記念館の視察に行っていました。また、9月25日の地区大会2日目への参加で、ロータリアンとの交流を深めていただきました。

以上地区米山委員会の状況をご報告させていただきました。

最後になりますが、今後とも米山記念奨学会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、奨学生の世話クラブとして、日頃のご対応に感謝申し上げますとともに、今後とも奨学生へのお世話を下さいます様重ねてお願い申し上げます、私の挨拶と致します。有難うございました。

### ◆委員会報告

#### 地区大会表彰伝達

ロータリー米山奨学会  
メジャードナー(第20回)  
太田 和夫会員



### ◆幹事報告

- 来週14日(金)の例会は、千葉緑RCとの合同ガバナー公式訪問例会です。活動計画書をご持参下さい。
- 21日(金)は、ガバナー補佐主催の第3分区B合同ロータリー情報研修会です。12時集合となります。
- 土屋文武会員の会社の本社が建て替えのため、所在地の移転となります。詳しいことは事務局までお問い合わせ下さい。

### ◆10月度 誕生日祝い・結婚記念日祝い

#### 《誕生日祝い》

出井 清会員

#### 《結婚記念日》

梅村星児会員、塩谷邦昭会員、石井慎一会員  
清水清子会員、出井 清会員、本田 博会員  
三神秀樹会員、花澤 衛会員



### ◆ニコニコボックス報告

#### 《千葉緑ロータリークラブ 会長 土橋 昌江様他》

千葉南ロータリークラブの皆様こんにちは。本日は、来週のガバナー公式訪問のご挨拶も兼ねて例会に参加させて

いただきました。

本日、そして来週も大変お世話になります。宜しくお願い致します。

#### 《小林 透会長・廻 辰一郎幹事》

秋日和！ 好季節を迎え、皆様お元気でしてでしょうか。本日は久々の例会で、お客様にも大勢お越しいたさき有難うございます！

本日のゲストスピーカーのアニョレッチェ・マルコさん、どんなお話が聞けるか楽しみにしております。

#### 《伊藤 和夫会員》

今年のお米は、雨にも負けず、風にも負けず、台風にも負けずに頑張って作りました。

皆さんの美味しく召し上がっている顔を想像しながら作った伊藤米(いとうまい)です。

『おだかけ天日干し』の昔ながらの作り方の新米をどうぞお召し上がりください！

#### 《江沢 一男会員》

我が社の活躍が千葉テレビで放映されました。どなたかご覧になったでしょうか？先週まで3週でした。

#### 《小野 成子会員》

50周年の記念パーティーで躍らせていただいた長女の土谷奈々江が、アラビアンジャニーの公演として、錦糸町スミダパークスタジオ倉で公演することになりました。11月11日(金)・12日(土)ですが、12日の昼の部公演には、ミズノ興業さんのバスをお願いしました。

入場料 3,800円 バス代往復 2,000円です。ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

#### 《鈴木 美津江会員》

皆様こんにちは。今月は米山月間です。本日は地区の山内さんと奨学生のマルコさんにおいで頂いております。米山について勉強したいと思います。今日はマルコさんに卓話をお願いいたします。楽しみにしています。宜しくお願い致します。チリンさんは、本日チリンさんは、勝浦ロータリークラブに伺っていますので、こちらには見えません。

どうか、米山を理解して頂き、ご協力をお願い致します。

本日のニコニコボックス	14,000円	累計	148,000円
金の箱	0円	累計	5,994円

### ◆出席報告(会員数51名)

出席者数	欠席者数	ピジター	9/23 休会のため
35名	16名	7名	次回にて

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	10/31	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	11/8・11/29	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	11/29	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザがちば
千葉中央RC	木	10/27・11/10	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	10/20	京成ホテルミラマーレ

## 本日の卓話

演 題⇒「米山月間に因んで」

卓話者⇒米山奨学生

アニョレッティ・マルコさん



皆さん、こんにちは。私はアニョレッティ・マルコと申します。現在24歳で、三人兄弟の長男です。

イタリアのウディネから参りました。ウディネは、人口がおよそ10万人で、フリウリ＝ヴェネツィア・ジュリア州というイタリア最北東の地方に位置します。北ではオーストリアと、東ではスロベニアと国境を接しているフリウリ＝ヴェネツィア・ジュリア州は、まさに国境の地方だからこそ、古代ローマ時代から現代にかけて複数の影響を受けたため、文化的に豊かで大変特別な州です。その文化的な豊かさについて永遠に話せますが、この場ではそれを控えさせていただきます。ただひとつ例を挙げると、現在ウリフリで用いられている言語はなんと五つで、イタリア語だけを話す人は大体3分の1で、ほとんどの人はイタリア語と共にウリフリ語、ヴェネト語、スロヴェニア語あるいはドイツ語を日常的に使います。

このような環境で生まれ育った私は、異文化理解かつ異文化コミュニケーションの重要性を強く感じました。また、子供の頃から好奇心旺盛で、知らないことを全て知りたくて、遠い異なる文化はなおさらでした。それで、小学校はインターナショナル・スクールに通うことになりました。そこで5年間ほとんどの科目を英語で勉強して、国際的な教育を受けたといえます。その後ずっと科学分野を専攻したにも関わらず、同時に哲学一主に古代思想と道徳、倫理に非常に関心を抱くようになりました。

13歳の頃哲学を通じて、まずアジアという馴染みのない世界を発見して、しばらく古代中国の思想家に集中してから、とうとう宮本武蔵の『五輪書』、山本常朝の『葉隠』、新渡戸稲造の『武士道』などという武士の思想についての作品を読み始めました。それは日本との最初の出会いでした。そこからどんどん日本文化に興味を持つようになって、日本の文学、歴史、美術、さらに日本語などをより深く勉強したいと思い、ヴェネツィア大学に進学することになりました。ヴェネツィアだいがくの交換留学プログラムによって、2013年に東海大学で短期留学することになり始めて日本に参りました。

大学時代は、日本と母国イタリアとの相違点が確かに存在すると認識したと同時に類似点も見えてきました。その中で、それぞれの文化のもっとも根本的なものとみなされている神話、伝説そして民話が、現在も人間の心を捉えますし、この世を解釈するための最古モデルだとわかってきました。そういった理由で、異文化理解かつ異文化コミュニケーションを支えるように、神話などを出発点として用いればよいのではないかと考え、比較神話学を自分の専門分野にしました。現在、神話の解釈学の専門家である岩沢知子先生のもとで、まさに日本神話とギリシャ神話の比較研究を熱心に行っています。

私の専門分野はとても狭いといえるかもしれませんが、

私の興味はそれに限るとい訳ではありません。実際に幅広い興味を持っていて、先に言ったように好奇心旺盛で何でも知りたい人です。だから、日本にいる間に何を学んでおきたいかと聞かれたら、少し迷って答えられなくなってしまいます。正直に言うと、できる限り多くのことを学びたいと思っております。日本の社会、習慣、食文化、さらに日本人の考え方、世界観、興味などを全て知りたいです。

ですから、ロータリアンとの交流では、多くの人との出会いや、協力ネットワークの創造、お互いに知識や意見を交換したりすることで日本の風習を深く知ることができると、期待しております。いかなる場合でも、ロータリアンと交流すること自体は、私にとって非常に貴重な機会で、大変光栄に思っております。

ところで、現在のような不安定な国際状況にある時代、テロ事件発生、ナショナリズムや不寛容の再生などがみられる時代においては、国際交流や異文化理解が不可欠だと思っております。

個人的なレベルにおいても、社会的なレベルにおいても、国際関係に至るまでも「無知」と言う事は、「偏見」を生み出します。そしてその「偏見」は、また「不平等」と「不寛容」を生み出すということを確信しています。それから、この悪循環から抜け出すために、リスペクトや協力が満ちた世界が造れるように、まずその「無知」と戦うしかありません。

そこで将来は、学んだ知識を生かして、自分の研究などによって異文化交流かつ国際交流を支えたり、文化の違いを超えて人間がお互いに分かり合うことができたりするような掛け橋として活躍したいです。

もちろん、この夢が叶うまでには、まだまだ頑張らなければなりませんが、先月は米山奨学生としてのみならず、私自身の使命でもある、日本と世界との掛け橋になることを既実践してみました。まず日本人を対象として、哲学の立場から見た「経験」とその日常における役割について講演をさせていただきました。また日本人口学会第68回大会において海外からいらっしゃった教授の担当として、メール対応、ご案内、翻訳、通訳などをさせていただきました。このイベントは、参加者にとってもとても良い文化交流の機会でした。そして感謝の言葉をいただいて、日本と世界との掛け橋になれるように、さらに頑張りたいと思いました。同時に目的に向かっての一步を進んだというのも強く感じました。

ロータリアンの皆さんが私を支援してくださったおかげで、そのような経験ができました。心から大変感謝しております。今後奨学期間が終わっても、ロータリアン、世話クラブ、カウンセラーとの縁を絶対に切らずに、いつか必ず恩返ししたいと思います。

本日卓話の機会を頂き、  
どうもありがとうございます。



第2560回例会

《ガバナー公式訪問例会》（千葉南RC・千葉緑RC合同）  
日 時⇒ 平成28年10月14日(金) 点鐘12:30

<会報当番：五十嵐 博章>